# 第3章

# RICOH Gate を使う

この章では RICOH Gate の使い方を説明します。RICOH Gate を使うと、カメラのファイルをパソコンへ保存したり、パソコンに保存されているカメラのファイルをカメラへ転送したりできます。また、パソコンに保存された画像を印刷することもできます。

## RICOH Gate の起動と終了

RICOH Gate の起動と終了の操作を説明します。

### RICOH Gate ウィンドウを表示する

RICOH Gate をインストールすると、Windows のタスクバーに RICOH Gate のアイコンが表示され、いつでも使えるようになります。RICOH Gate を使うには、このアイコンをクリックして RICOH Gate ウインドウをデスクトップに表示します。

**1** タスクバーの をクリックする

デスクトップに RICOH Gate ウインドウが表示されます。

### RICOH Gate ウィンドウを隠す

RICOH Gate ウィンドウをアイコン化します。

**1** RICOH Gate ウィンドウの をクリックする

RICOH Gate ウィンドウが消え、アイコン化されます。

補足

- リコーベースにセットされたカメラのスタートキーを押した場合、RICOH Gate ウィンドウが表示されます。

▶▶▶P.19「リコーベースとパソコンを接続する」

・リコーベースのスタートキーを押して接続した場合、一度 RICOH Gate ウィンドウをタスクバーに隠すと、再度スタートキーを押しても RICOH Gate ウィンドウは表示されません。タスクバーのアイコン( )をクリックしてお使いください。

# RICOH Gate を終了する

RICOH Gate を終了します。

## 1 RICOH Gate ウィンドウの をクリックする

RICOH Gate ウィンドウが閉じ、タスクバーのアイコンが消えます。

# RICOH Gate を起動する

RICOH Gate をいったん終了し、タスクバーからアイコンが消えてしまった場合は、スタートメニューから次のような操作で起動します。

## 1 Windows のタスクバーの［スタート］をクリックする

## 2 ［プログラム］、［Caplio RR10 Software］をポイントし、［RICOH Gate］をクリックする

RICOH Gate が起動し、デスクトップに RICOH Gate ウィンドウ、タスクバーにアイコンが表示されます。

RICOH Gate ウィンドウ

RICOH Gate アイコン：タスクバー

# RICOH Gate のボタンの機能

RICOH Gate ウィンドウの各ボタンは次のような機能を持っています。

**1 メニューボタン**

自動保存やメールのための設定、カメラ情報の表示などを行うメニューを表示します。

P.34「スタートキーの設定を変える」
P.50「メール送信の設定を変える」
P.57「カメラ情報の表示と設定（カメラプロパティ）」

**2 保存 1 ボタン・保存 2 ボタン**

接続されたカメラ内のファイルをパソコンに保存します。ファイルの保存形式や保存先、保存後の処理などの条件を設定して保存します。

P.27「保存ボタンで保存する」

**3 アップロードボタン**

パソコンに保存されたカメラのファイルをカメラのメディアに書き込みます。

P.37「アップロードボタンでアップロードする」

**4 インデックス印刷ボタン**

パソコン内の画像をインデックス印刷します。あらかじめ設定されているフォルダやページレイアウト、印刷する画像情報の種類など、プリント設定に基づいて印刷されます。

P.43「インデックスを印刷する」

**5 メール送信ボタン**

指定されたメールソフトを起動し、選択したファイルをメールに添付して送信します。あらかじめ設定

されたメールソフト、画像形式など、メール送信設定に基づいて送信されます。

P.48「ファイルを添付してメール送信する」

**6 アプリケーション1・2ボタン**
あらかじめ設定されたアプリケーションソフトを起動します。

P.56「アプリケーションを起動する」

**7 アイコン化ボタン**
RICOH Gate ウィンドウを閉じ、アイコン化させます。

P.23「RICOH Gate ウィンドウを隠す」

**8 終了ボタン**
RICOH Gate を終了します。

P.24「RICOH Gate を終了する」

**9 カメラ電源 OFF ボタン**
接続されているカメラの電源を切ります。

P.57「カメラの電源を切る」

補足
・ImageTouch をインストールした場合、アプリケーション 1 ボタンには、ImageTouch が登録されています。

補足
・保存 1 ボタン、保存 2 ボタン、アップロードボタン、インデックス印刷ボタン、メール送信ボタン、アプリケーション 1・2 ボタンの各ボタンは、マウスの右ボタンをクリックすると、それぞれの機能の設定ダイアログが表示され、機能の設定が行えます。

P.29「保存ボタンの設定を変える」
P.40「アップロードボタンの設定を変える」
P.44「印刷内容の設定を変える」
P.50「メール送信の設定を変える」
P.54「起動するアプリケーションを設定する」

# カメラ内のファイルをパソコンに保存する

**（カメラ→パソコン）**

カメラに記録されている画像、音声、動画ファイルをパソコンの指定したフォルダに保存します。
カメラとパソコンが正しく接続されていることを確認してから操作してください。

**重 要**

・カメラ内の個々のファイルを選択することはできません。
・保存されるファイルのファイル名は、上書きしないように連番のファイル名が付けられ、指定されたフォルダ内に追加保存されます。ただし、連番の番号が 9999 番を超えると、エラーメッセージが表示されます。
・カメラをバッテリーで使用するのはなるべく避け、AC アダプターを接続してお使いください。操作中に電源が切れると、やり直さなくてはならなくなります。
・カメラの電源が入っているときやデータ通信中に AC アダプター、USB ケーブルを抜き差ししないでください。カメラやパソコン本体に障害を与える恐れがあります。

**補 足**

・カメラで記録されたファイル形式は、次のようになります。
静止画ファイル : Exif2.1（*.JPG）、非圧縮ファイル : TIFF-RGB（*.TIF）、文字ファイル：TIFF-MMR（*.TIF）、動画ファイル：AVI（*.AVI）、音声ファイル：WAV（*.WAV）

## 保存ボタンで保存する

RICOH Gate の保存ボタンを使って、カメラ内のファイルをパソコンに保存します。

保存は、保存ボタンに登録された保存設定にしたがって行われます。

P.29「保存ボタンの設定を変える」

補足

・インストール時の状態で保存 1 ボタン、保存 2 ボタンを使って保存を行った場合、カメラ内のファイルは、次のような設定で保存されます。
＜静止画の保存形式＞
記録時の保存形式のまま
＜保存先のフォルダ＞
インストール先に指定したフォルダの下に自動作成された撮影日別のフォルダ
＜保存後の処理＞
保存の終了とカメラの電源 OFF を確認するメッセージを表示します。

・保存ボタンの保存設定は、必要に応じて変更することができます。
P.29「保存ボタンの設定を変える」

## 1 カメラとパソコンが正しく接続されていることを確認する

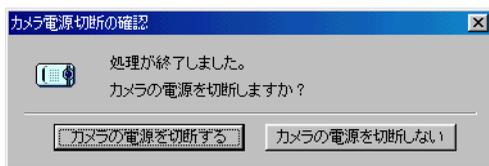
P.19「リコーベースとパソコンを接続する」
P.21「カメラ本体とパソコンを接続する」

## 2 RICOH Gate ウィンドウの または をクリックする

クリックしたボタンに登録されている保存設定にしたがって、カメラ内のファイルが指定のフォルダに保存され、確認メッセージが表示されます。

補足

・カメラとパソコンが正しく接続されていない場合、メッセージが表示されます。接続を確認してください。

## 3 ［カメラの電源を切断する］または［カメラの電源を切断しない］を選択する

補足

・保存ボタンの保存設定で「保存後、カメラの電源切断の確認をする」が選択されていない場合は、確認メッセージは表示されず、保存の終了後すぐにカメラの電源が切れます。
・保存ボタンの保存設定で「保存後、自動で ImageTouch を起動する」が選択されている場合、ImageTouch が起動します。

# 保存ボタンの設定を変える

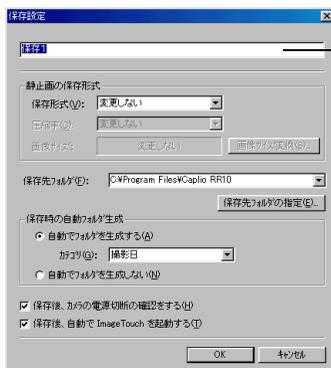
保存 1 ボタン、保存 2 ボタンに登録されている保存設定を変えます。

保存設定では、カメラ内のファイルに変更を加えずそのまま保存する、カメラ内の静止画のファイル形式や圧縮率、画像サイズなどをあらかじめ変更した上でパソコンに取り込むなど、保存方法を指定することができます。

## 1 RICOH Gateウィンドウの または をマウスの右ボタンでクリックし、［設定］を選択する

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

［保存設定］ダイアログが表示されます。

## 2 ボタンの名称を入力する

P.31「保存設定ダイアログ」

## 3 静止画のファイル形式を変更したい場合には「保存形式」の をクリックし、ファイル形式を選択する

ファイル形式を変更しない場合は、手順 8 に進みます。

## 4 必要に応じて圧縮率（PNG ファイルの場合はモード）を選択する

**補足**

・保存設定完了後、RICOH Gate ウインドウの保存ボタン上にマウスを移動すると、入力した名称が表示されます。

・保存設定の内容がわかるような名称を付けておくと、保存ボタンを使うときに便利です。

**補足**

・BMP ファイル（*.BMP）、TIFF ファイル（*.TIF）は、圧縮率を指定できません。

## 5 画像サイズを変更したい場合は、[画像サイズ変換] を選択する

[画像サイズ設定] ダイアログが表示されます。

## 6 「固定サイズ」または「フリーサイズ」を選択し、サイズを指定する

P.33「画像サイズ設定ダイアログ」

## 7 [OK] を選択する

[保存設定] ダイアログに戻ります。

## 8 保存先フォルダを変更したい場合は [保存先フォルダの指定] を選択する

[フォルダの参照] ダイアログが表示されます。

・保存先フォルダは、初期設定ではインストールしたフォルダになっています。
・フォルダの自動生成をしない場合、「保存先フォルダ」で指定されたフォルダに保存されます。

## 9 保存先フォルダを選択して [OK] を選択する

P.33「フォルダの参照ダイアログ」

[保存設定] ダイアログに戻ります。

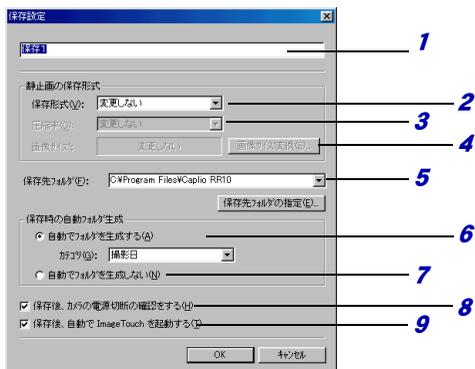
## 10 保存時にフォルダを自動生成するかどうかを選択する

「自動でフォルダを生成する」を選択した場合は「カテゴリ」の ▼ をクリックして「撮影日」「撮影者」「ダウンロード毎」のいずれかを選択します。

## 11 保存後 ImageTouch を起動するかどうか、カメラの電源切断を確認するかどうかを選択する

## 12 ［OK］を選択する

変更した保存設定が登録されます。

## 保存設定ダイアログ

**1 ボタンの名称**

ボタンに名称を付けます。設定された名称は、RICOH Gate ウィンドウの保存ボタン上にマウスを移動すると、表示されます。

**2 保存形式**

「形式を変更しない」を選択すると、記録されたファイル形式のまま保存します。

カメラ内に記録されている静止画のファイル形式を変換して保存する場合は、「Exif2.1（*.JPG）」「JPEG（*.JPG）」「BMP（*.BMP）」「TIFF（*.TIF）」「PNG（*.PNG）」中からファイル形式を指定します。

補足

・「保存形式」を変更した場合、original という名称でフォルダが自動的に作られ、その中に元の形式の静止画ファイルも同時に保存されます。

**3 圧縮率・モード**

「保存形式」を変更すると、指定できるようになります。

圧縮率・モードを変更して保存する場合は、「圧縮率」のリストの中から指定します。選択した「保存形式」によって選択できる圧縮率・モードが異なります。

補足

・保存設定の内容がわかるような名称を付けておくと、保存ボタンを使うときに便利です。

補足

・BMP ファイル（*.BMP）、TIFF ファイル（*.TIF）は、圧縮率を指定できません。

**4 画像サイズ変換**
「保存形式」を変更すると、指定できるようになります。
サイズを変更する場合は［画像サイズ変換］をクリックして［画像サイズ設定］ダイアログを表示し、サイズを指定します。

P.33「画像サイズ設定ダイアログ」

**5 保存先フォルダ**
保存先フォルダの初期設定は、インストール先フォルダになっています。変更したい場合には［保存先フォルダの指定］を選択して指定します。

P.33「フォルダの参照ダイアログ」

**6 自動でフォルダを生成する**
保存時に保存先のフォルダを自動生成します。生成されるフォルダを「撮影日」「撮影者」「ダウンロード毎」の中から選択できます。

- ・「撮影日」を選択すると、カメラに記録されている撮影日ごとに別々のフォルダを作り、保存します。
- ・「撮影者」を選択すると、カメラに記録されている撮影者ごとに別々のフォルダを作り、保存します。
- ・「ダウンロード毎」を選択すると、ダウンロードするたびに新しいフォルダを作り、保存します。次のように日付と連番でフォルダ名が付けられます。

3 桁の連番
YYYYMMDD_000
ダウンロード日付

**7 自動でフォルダを生成しない**
フォルダを生成しません。「保存先フォルダ」に指定されているフォルダ内に追加して保存します。

**8 保存後、カメラの電源切断の確認をする**
この項目を選択すると、保存の終了後、保存の終了と電源切断の確認メッセージが表示されます。［カメラの電源を切断する］を選択すると、カメラの電源を切って保存処理を終了します。選択しない場合は、メッセージを表示せずに、電源を切って保存処理を終了します。

**9 保存後、自動で ImageTouch を起動する**
この項目を選択すると、保存の終了後、ImageTouch を自動的に起動し、「保存先フォルダ」で指定されたフォルダ内の画像をサムネイル一覧に表示します。

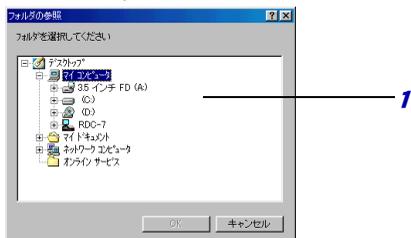
## 画像サイズ設定ダイアログ

**1 サイズ変更しない**
この項目が選ばれていると、サイズを変更しません。

**2 固定サイズ**
この項目を選択すると、サイズを「640 × 480」「320 × 240」の 2 種類から選ぶことができます。

**3 フリーサイズ**
この項目を選択し、幅と高さの入力欄に数値を入力すると、自由な画像サイズを指定できます。

**4 縦横比率を保つ**
フリーサイズを指定する場合に、この項目を選択しておくと、元の画像の縦横比を保ったまま画像サイズを指定できます。

## フォルダの参照ダイアログ

**1** ドライブやフォルダが表示されます。
Windows のエクスプローラと同じ操作で、目的のフォルダを指定し、［OK］を選択します。

3
RICOH Gateを使う

## スタートキーの設定を変える

スタートキーの自動保存の設定内容を変えると、リコーベースのスタートキー を押すだけで、セットされたカメラ内のファイルをパソコンの指定されたフォルダに保存できるようになります。

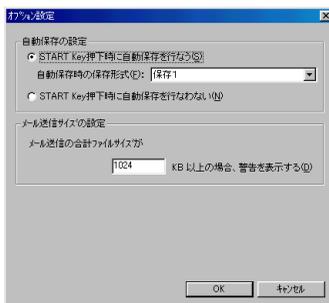
補足
・RICOH Gateメニューは、タスクバーのRICOH Gate アイコンを右クリックしても表示できます。

### 1 RICOH Gate ウインドウの MENU をクリックする

RICOH Gate メニューが表示されます。

### 2 ［オプション設定］を選択する

［オプション設定］ダイアログが表示されます。

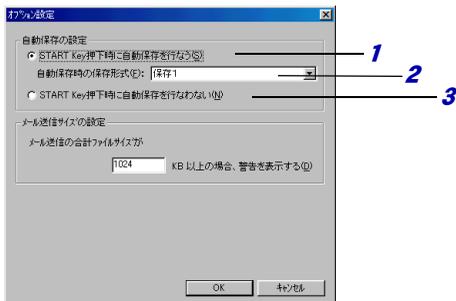
### 3 ［START Key 押下時に自動保存を行なう］を選択する

P.35「オプション設定ダイアログ」

### 4 ▼をクリックして［自動保存時の保存形式］の［保存 1］または［保存 2］を選択する

補足
・［保存 1］は保存 1 ボタンに登録されている保存形式です。［保存 2］は、保存 2 ボタンに登録されている保存形式です。
・2 つの保存ボタンには、それぞれ内容の異なる保存形式を登録できます。
P.29「保存ボタンの設定を変える」

## 5 ［OK］を選択する

自動保存の設定内容が変更されます。

### オプション設定ダイアログ

**1　START Key 押下時に自動保存を行なう**
指定された保存形式にしたがって自動保存します。

**2　自動保存時の保存形式**
自動保存を行うときの、保存形式を「保存 1」または「保存 2」を選択して指定します。「保存 1」と「保存 2」は、それぞれ RICOH Gate の 2 つの保存ボタンに登録されている保存形式を示します。

**3　START Key 押下時に自動保存を行なわない**
スタートキーが押されても自動保存を行いません。

# スタートキーで自動保存する

カメラをリコーベースにセットし、リコーベースのスタートキー を押すだけで、カメラ内の画像や音声、動画をパソコンの指定されたフォルダに自動的に保存できます。

**重要**

**・スタートキーの自動保存の設定で、「START Key 押下時に自動保存を行なう」を選択してください。この項目が選択されていないと、スタートキーによる自動保存はできません。**
P.34「スタートキーの設定を変える」

**補足**

・静止画のファイル形式や保存先のフォルダなどの保存に関する設定は、保存 1 ボタンまたは保存 2 ボタンに登録されている保存設定によって異なります。
P.29「保存ボタンの設定を変える」

## 1 リコーベースとパソコンが正しく接続されていることを確認する

P.19「リコーベースとパソコンを接続する」

## 2 リコーベースと AC アダプターが正しく接続されていることを確認する

## 3 カメラをリコーベースにセットする

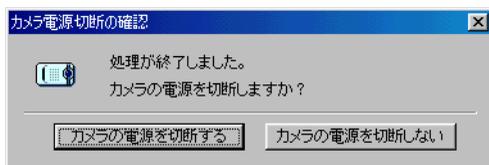
## 4 リコーベースのスタートキー を押す

カメラの液晶モニターには「PC 接続モード」と表示されます。

カメラ内のデータがパソコンに保存され、確認メッセージが表示されます。

## 5 ［カメラの電源を切断する］または［カメラの電源を切断しない］を選択する

［カメラの電源を切断する］を選択すると、パソコンとの接続を切り、カメラは充電モードになります。

続けてカメラを操作するときは、［カメラの電源を切断しない］を選択します。

補足

・スタートキーの「自動保存時の保存設定」で指定された保存 1 ボタンまたは保存 2 ボタンの保存設定によって、電源切断のメッセージが表示される場合と表示されずにカメラの電源が切れる場合があります。
また、保存ボタンの保存設定で「保存後、自動で ImageTouch を起動する」が選択されている場合、ImageTouch が起動します。

P.34「スタートキーの設定を変える」
P.29「保存ボタンの設定を変える」

# パソコン内のデータをカメラに転送する

**（パソコン→カメラ）**

パソコンに保存されているカメラで記録したファイル、音楽データ（MP3 ファイル）をカメラに転送します。
カメラとパソコンが正しく接続されていることを確認してから操作してください。

## アップロードボタンでアップロードする

パソコンに保存されているファイルをカメラに転送することを「アップロード」といいます。

RICOH Gate のアップロードボタンを使って、パソコン内の画像、音声、動画、音楽ファイルをカメラにアップロードします。

アップロードは、アップロードボタンに登録されたアップロード設定にしたがって行われます。

P.40「アップロードボタンの設定を変える」

**重要**

・アップロード指定可能なファイルは EXIF ファイル（*.JPG）、カメラで記録した音声ファイル（*.WAV）と動画ファイル（*.AVI）、MP3 ファイル（*.MP3）です。

**重要**

・MP3ファイルをアップロードする場合は、P.42「MP3 ファイルのアップロード」を必ず読んでから行ってください。

### 1 カメラとパソコンが正しく接続されていることを確認する

P.19「リコーベースとパソコンを接続する」
P.21「カメラ本体とパソコンを接続する」

### 2 アップロード設定の内容を確認する

必要に応じて、設定内容を変更してください。

P.40「アップロードボタンの設定を変える」

### 3 RICOH Gate ウィンドウの をクリックする

［アップロード］ダイアログが表示されます。

**補足**

・カメラとパソコンが正しく接続されていない場合、メッセージが表示されます。接続を確認してください。

## 4 アップロードするファイルのあるドライブ、フォルダを選択する

P.39「アップロードダイアログ」

・ファイル一覧に表示されているファイルだけがアップロードされます。

## 5 「ファイルの種類」からアップロードするファイルの種類を選択する

ファイルの種類を選択すると、指定した種類のファイルがファイル一覧に表示されます。

## 6 ファイル一覧に表示されたファイルからサムネイルを選択し、[OK] を選択する

補足

・音声ファイルの場合は音声を示すアイコンが、動画ファイルの場合は動画を示すアイコンが表示されます。
・MP3 プレイリストファイル（*.M3U）を指定した場合、[プレイリスト選択] ダイアログが表示されます。MP3 ファイル、およびMP3プレイリストファイルのアップロードについては次のコラムをご覧ください。

P.42「MP3 ファイルのアップロード」

パソコンの指定されたファイルがカメラに転送され、確認メッセージが表示されます。

・アップロードボタンの設定で「アップロード後、カメラの電源切断の確認をする」が選択されていない場合は、確認メッセージは表示されず、アップロードの終了後すぐにカメラの電源が切れます。

## 7 [カメラの電源を切断する] または [カメラの電源を切断しない] を選択する

## アップロードダイアログ

**1 ドライブ**
アップロードするファイルのあるドライブを選択します。

**2 フォルダ**
アップロードするファイルのあるフォルダを選択します。初期設定は、アップロード設定の「アップロード元のフォルダ」に指定されているフォルダになっています。

**3 ファイルの種類**
ファイルの種類を選択すると、選択した種類のファイルだけをアップロードします。

**4 ファイル一覧**
指定したフォルダ内の、指定した種類のファイルのサムネイルを一覧表示します。アップロードするファイルを確認できます。

**5 ファイル名**
サムネイルの下にファイル名が表示されます。

# アップロードボタンの設定を変える

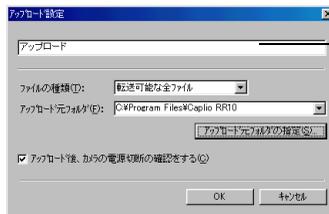
アップロードボタンに登録されているアップロード設定を変えます。

アップロード設定では、転送するファイルの種類やパソコン内のアップロード元のフォルダなどを指定し、その設定を保存することができます。

**1** RICOH Gate ウィンドウの をマウスの右ボタンでクリックし、［設定］を選択する

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

［アップロード設定］ダイアログが表示されます。

**2** アップロードボタンの名称を入力する

P.41「アップロード設定ダイアログ」

補足

・アップロード設定を完了後、RICOH Gate ウィンドウのアップロードボタン上にマウスを移動すると、入力した名称が表示されます。

**3** 転送するファイルの種類を指定したい場合は「ファイルの種類」の をクリックし、ファイルの種類を選択する

・初期設定では「転送可能な全ファイル」が選択されています。

・アップロード元フォルダは、初期設定では、インストールしたフォルダになっています。

**4** アップロード元フォルダを指定したい場合は［アップロード元フォルダの指定］を選択する

［フォルダの参照］ダイアログが表示されます。

## 5 アップロード元フォルダを選択して［OK］を選択する

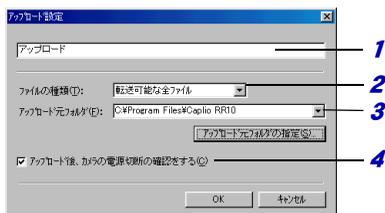
P.33「フォルダの参照ダイアログ」

［アップロード設定］ダイアログに戻ります。

## 6 カメラの電源切断を確認するかどうかを選択する

## 7 ［OK］を選択する

変更したアップロード設定が登録されます。

## アップロード設定ダイアログ

**1 ボタンの名称**

アップロードボタンに名称を付けます。設定された名称は、RICOH Gate ウィンドウのアップロードボタン上にマウスを移動すると、表示されます。

**2 ファイルの種類**

「転送可能な全ファイル」を選択すると、指定されたフォルダ内の転送可能なすべてのファイルを転送します。

ファイルの種類を限定して転送する場合は、「EXIF ファイル（*.JPG）」「音声ファイル（*.WAV）」「AVI ファイル（*.AVI）」「MP3 ファイル（*.MP3）」「MP3 プレイリストファイル（*.M3U）」中からファイルの種類を指定します。

**補足**

・アップロード設定の内容がわかるような名前を付けておくと、アップロードボタンを使うときに便利です。

**3　アップロード元フォルダ**

アップロード元フォルダの初期設定は、インストール先フォルダになっています。変更したい場合には［アップロード元フォルダの指定］を選択して指定します。

**4　アップロード後、カメラの電源切断の確認をする**

この項目を選択すると、アップロードの終了後、アップロードの終了と電源切断の確認メッセージが表示されます。［カメラの電源を切断する］を選択すると、カメラの電源を切ってアップロード処理を終了します。選択しない場合は、メッセージを表示せずに、電源を切ってアップロード処理を終了します。

コラム

**MP3 ファイルのアップロード**

MP3 ファイルをカメラにアップロードする場合、データを暗号化して転送します。カメラでは暗号化された MP3 ファイルのみを再生することができます。

アップロード設定の「ファイルの種類」で「MP3 プレイリストファイル（*.M3U）」を選択すると、［プレイリスト選択］ダイアログが表示されます。プレイリストでアップロードする MP3 ファイルを確認してアップロードします。

▶▶ P.37「アップロードボタンでアップロードする」
▶▶ P.40「アップロードボタンの設定を変える」

**重要**

・カメラで再生できる MP3 ファイルは、次の録音形式です。
- ビットレート：96Kbps
- サンプリングレート：44.1KHz

コラム

**96kbps ファイルの作り方**

付属の「MusicMatch MP3 Jukebox」で MP3 ファイルを作成する方法は次のとおりです。

1 ［Options］→［レコーダー］→［環境設定］を選択します。

2 ［レコーダーの設定］ダイアログから録音形式を［CD クオリティー MP3（96kbps）］に設定します。

* 「MusicMatch MP3 Jukebox」で作成された MP3 ファイルの保存先として、標準では［マイドキュメント］→［My Music］に設定されています。

# ファイルを一覧で印刷する

## （インデックス印刷）

パソコンに保存された画像ファイルの一覧印刷（インデックス印刷）ができます。

**重要**

・インデックス印刷できるのは、次の形式のファイルです。
ビットマップファイル（*.BMP）、EXIF2.1/2.0 ファイル（*.JPG）、J6I ファイル（*.J6I）、JPEG ファイル（*.JPG）、NC ファイル（*.TIF）、TIFF-YUV ファイル（*.TIF）、TIFF-MMR ファイル（*.TIF）、TIFF-RGB ファイル（*.TIF）、PCD ファイル（*.PCD）、PNG ファイル（*.PNG）、TIFF ファイル（*.TIF）、WMF ファイル（*.WMF）、AVI ファイル（*.AVI）、WAV ファイル（*.WAV）、MOV ファイル（*.MOV）

## インデックスを印刷する

指定したフォルダ内のファイルの一覧を印刷します。タイトルや撮影日付、ページ数、印刷日付の印刷や、1 ページに何枚の画像を印刷するかなどを指定することができます。

**補足**

・音声や動画ファイルは、アイコンが印刷されます。

### 1 RICOH Gate ウィンドウの をクリックする

［インデックス印刷］ダイアログが表示されます。

### 2 インデックス印刷の設定内容を確認し、［印刷］を選択する

必要に応じて設定を変更してください。

P.46「インデックス印刷設定ダイアログ」

［印刷］ダイアログが表示されます。

**補足**

・ここで表示される［インデックス印刷］ダイアログには、インデックス印刷ボタンに登録されたインデックス印刷設定の内容が表示されます。このダイアログで設定を変更すると、インデックス印刷設定の内容も変更されます。

## 3 使用するプリンタを確認する

「プリンタ名」には「通常使うプリンタ」に設定されているプリンタ名が表示されています。それ以外のプリンタを選択する場合は、プリンタを選択してください。

補足

- ［プロパティ］ボタンをクリックすると、お使いのプリンタに関する詳細な設定ができます。必要に応じて設定してください。
- 詳しくは、お使いのパソコンの説明書、およびお使いのプリンタの説明書をご覧ください。

## 4 印刷部数を指定して［OK］を選択する

印刷が開始されます。

# 印刷内容の設定を変える

画像の一覧は、インデックス印刷ボタンに登録されているインデックス印刷設定にしたがって、印刷されます。

インデックス印刷設定では、1 ページに印刷する画像枚数やタイトルや撮影日付、ページ数をヘッダに印刷するかどうかなど、インデックス印刷に関するさまざまな設定を保存できます。よく使う設定を登録しておくと、便利です。

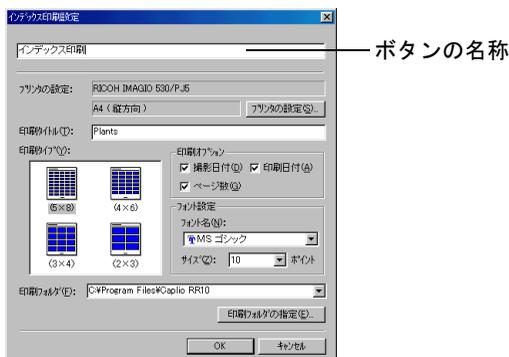
- インデックス印刷設定は、インデックス印刷の操作を開始してからでも変更できます。

P.43「インデックスを印刷する」

## 1 RICOH Gate ウィンドウの をマウスの右ボタンでクリックし、［設定］を選択する

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

［インデックス印刷設定］ダイアログが表示されます。

## 2 インデックス印刷ボタンの名称を入力する

P.46「インデックス印刷設定ダイアログ」

## 3 ヘッダに印刷されるタイトルを入力する

この欄を空欄にすると、タイトルは印刷されません。

## 4 1ページに何枚の画像を印刷するかを選択する

(5 × 8)、(4 × 6)、(3 × 4)、(2 × 3) のいずれかの印刷タイプを選択します。

## 5 必要に応じて「撮影日付」「印刷日付」「ページ数」を印刷するかどうかを選択する

## 6 タイトルや撮影日付などの印刷に使う文字フォントの種類とサイズを設定する

## 7 印刷する画像のフォルダを変更したい場合は、[印刷フォルダの指定] を選択する

[フォルダの参照] ダイアログが表示されます。

・インデックス印刷設定を完了後、RICOH Gate ウィンドウのインデックス印刷ボタン上にマウスを移動すると、入力した名称が表示されます。

・[プリンタの設定]をクリックすると、お使いのプリンタに関する詳細な設定ができます。必要に応じて設定してください。
・詳しくは、お使いのパソコンの説明書、およびお使いのプリンタの説明書をご覧ください。

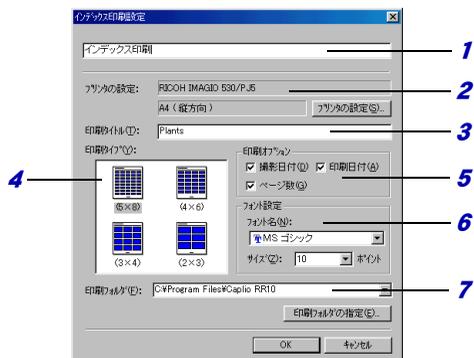
## 8 印刷するフォルダを選択して［OK］を選択する

P.33「フォルダの参照ダイアログ」

［インデックス印刷設定］ダイアログに戻ります。

## 9 ［OK］を選択する

プリント設定の内容が保存されます。

## インデックス印刷設定ダイアログ

**1 ボタンの名称**

ボタンに名称を付けます。インデックス印刷ボタン上にマウスを移動したときに表示される文字を入力します。

**2 プリンタの設定**

［プリンタの設定］を選択すると、用紙サイズや給紙方法、印刷の向きなどを設定できます。

**3 印刷タイトル**

用紙のヘッダに印刷されるタイトルを入力します。この欄を空白にすると、タイトルは印刷されません。

**4 印刷タイプ**

1ページに何枚の画像を印刷するか指定します。

「印刷タイプ」は、（横に並ぶ枚数×縦に並ぶ枚数）という形で表示されています。

**5** **印刷オプション**
「撮影日付」「ページ数」「印刷日付」の各項目を選択すると、ヘッダに印刷します。選択しないと印刷しません。

**6** **フォント設定**
タイトル、撮影日付、ページ数、印刷日付の印刷に使うフォントの種類とサイズ（8 ポイント～ 14 ポイント）を設定します。

**7** **印刷フォルダ**
印刷する画像のあるフォルダを指定します。
入力欄に直接フォルダのパスを入力するか、または［印刷フォルダの指定］を選択し、表示される［フォルダの参照］ダイアログで目的のフォルダを選択します。
初期設定は、インストール先フォルダになっています。

# メールを送信する

RICOH Gate のメール送信ボタンを使うと、メールソフトを起動し、パソコンに保存された画像ファイルをメールに添付して送信することができます。

**重要**

- メール送信機能を使えるのは、MAPI 対応のメールソフトです。MAPI 対応メールソフトとしては、Outlook Express、Eudora、Eudora Pro などがあります。
- メールに添付できるのは、次のファイル形式の画像です。ビットマップファイル（*.BMP）、EXIF2.1/2.0 ファイル（*.JPG）、JPEG ファイル（*.JPG）、NC ファイル（*.TIF）、TIFF-YUV ファイル（*.TIF）、TIFF-MMR ファイル（*.TIF）、TIFF-RGB ファイル（*.TIF）、PNG ファイル（*.PNG）、TIFF ファイル（*.TIF）、AVI ファイル（*.AVI）、WAV ファイル（*.WAV）

## ファイルを添付してメール送信する

指定されたフォルダ内の画像を選択した後、メールソフトを起動し、選択した画像を新規メールに添付します。

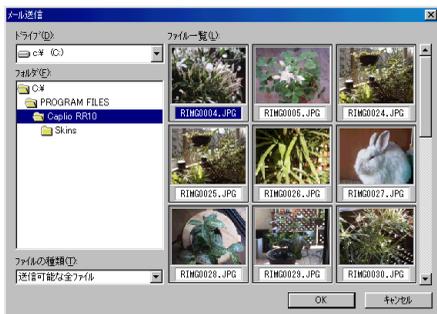
・送信するファイルの種類や送信元のフォルダの設定などメール送信設定を変更できます。

P.50「メール送信の設定を変える」

**1** RICOH Gate ウィンドウの をクリックする

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

［メール送信］ダイアログが表示されます。

**2** 送信するファイルのあるドライブ、フォルダを選択する

P.50「メール送信ダイアログ」

## 3 「ファイルの種類」から送信するファイルの種類を選択する

ファイルの種類を選択すると、指定した種類のファイルのサムネイルだけがファイル一覧に表示されます。

## 4 ファイル一覧から送信するファイルのサムネイルを選択し、［OK］を選択する

Shft キー、Ctrl キーを使うと、複数のファイルを選択できます。

**補足**

- 音声ファイルの場合は音声を示すアイコンが、動画ファイルの場合は動画を示すアイコンが表示されます。
- 選択したファイルの合計容量が「メール送信サイズの設定」を超えている場合、送信を行うかどうかを確認するメッセージが表示されます。そのまま送信する場合は［はい］を選択します。送信を中止する場合は［いいえ］を選択します。
- メール送信サイズの初期値は「1024KB」です。

P.53「メール送信サイズを設定する」

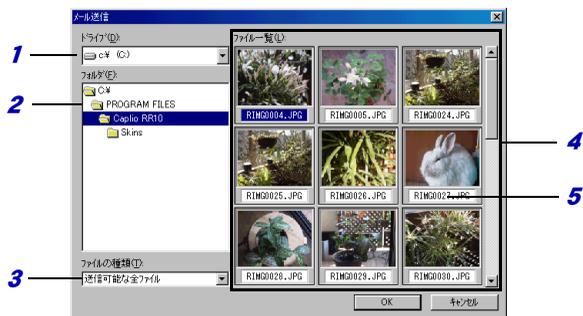
［プロファイル選択］ダイアログが表示されます。

## 5 ▼をクリックしてプロファイル名を選択し、［OK］を選択する

メールソフトの新規メール画面が表示され、［メール送信］ダイアログで指定したファイルが添付されています。

**補足**

- メール送信機能から起動するメールソフト（MAPI 対応）は、コントロールパネルの［インターネットオプション／プログラム］の［電子メール］に設定されているメールソフトです。

## メール送信ダイアログ

**1 ドライブ**
メール送信するファイルのあるドライブを選択します。

**2 フォルダ**
メール送信するファイルのあるフォルダを選択します。初期設定は、アップロード設定の「アップロード元のフォルダ」に指定されているフォルダになっています。

**3 ファイルの種類**
メール送信するファイルの種類を選択すると、選択した種類のファイルだけがファイル一覧に表示されます。

**4 ファイル一覧**
指定されたファイルを一覧表示します。この一覧からメール送信するファイルを選択します。複数選択ができます。

**5 ファイル名**
サムネイルの下にファイル名が表示されます。

# メール送信の設定を変える

メール送信ボタンに登録されているメール送信設定を変えます。

メール送信設定では、送信するファイルの種類や送信元のフォルダなどを指定し、その設定を保存することができます。また、送信する画像のサイズを変換することもできます。

## 1 RICOH Gate ウィンドウの [icon] をマウスの右ボタンでクリックし、［設定］を選択する

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

［メール送信設定］ダイアログが表示されます。

## 2 ボタンの名称を入力する

P.52「メール送信設定ダイアログ」

## 3 送信する静止画のファイル形式を変更したい場合には「送信形式」の [▼] をクリックし、ファイル形式を選択する

送信形式を変更しない場合は、手順 7 に進みます。

## 4 画像サイズを変更したい場合は、［画像サイズ変換］を選択する

［画像サイズ設定］ダイアログが表示されます。

## 5 「固定サイズ」または「フリーサイズ」を選択し、サイズを指定する

P.33「画像サイズ設定ダイアログ」

**補足**

・メール送信設定を完了後、RICOH Gate ウィンドウのメール送信ボタン上にマウスを移動すると、入力した名称が表示されます。

## 6 ［OK］を選択する

［メール送信設定］ダイアログに戻ります。

## 7 送信元フォルダを変更したい場合は［送信元フォルダの指定］を選択する

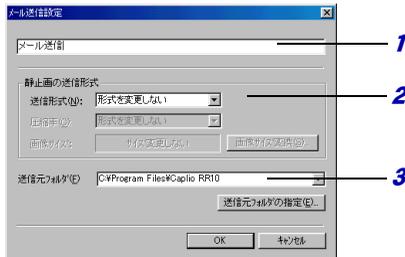
［フォルダの参照］ダイアログが表示されます。

・送信元フォルダは、初期設定では、インストールしたフォルダになっています。

## 8 送信元フォルダを選択して［OK］を選択する

P.33「フォルダの参照ダイアログ」

［メール送信設定］ダイアログに戻ります。

# メール送信設定ダイアログ

**1 ボタンの名称**

メール送信ボタンに名称を付けます。メール送信ボタン上にマウスを移動したときに表示される文字を入力します。

**2 静止画の送信形式**

静止画のファイル形式を変更します。

「サイズ変更しない」を選択すると、記録された圧縮率・モードのまま保存します。

サイズを変更する場合は［画像サイズ変換］をクリックして［画像サイズ設定］ダイアログを表示し、サイズを指定します。

P.33「画像サイズ設定ダイアログ」

**3　送信元フォルダ**

［メール送信］ダイアログを表示したときに最初に表示されるフォルダを設定します。入力欄に直接フォルダのパスを入力するか、または［送信元フォルダの指定］を選択し、表示される［フォルダの参照］ダイアログで目的のフォルダを選択します。
初期設定は、インストール先フォルダになっています。

## メール送信サイズを設定する

送信するメールの合計サイズが指定されたサイズを超えた場合、メール送信を実行する前に警告メッセージを表示するように設定できます。

補足
・メール送信サイズの初期値は「1024KB」です。

### 1 RICOH Gate ウィンドウの MENU をクリックする

RICOH Gate メニューが表示されます。

補足
・RICOH Gateメニューは、タスクバーのRICOH Gate アイコンを右クリックしても表示できます。

### 2 ［オプション設定］を選択する

［オプション設定］ダイアログが表示されます。

### 3 メール送信サイズの入力欄にメールサイズを入力し、［OK］を選択する

メール送信サイズの設定が保存されます。

# アプリケーションを起動する

RICOH Gate のボタンに使いたいアプリケーションを登録すると、RICOH Gate ウィンドウからアプリケーションを起動できるようになります。

## 起動するアプリケーションを設定する

・RICOH Gate と Image-Touch を同時にインストールすると、アプリケーション1ボタンには自動的にImageTouchが登録されます。

アプリケーション1ボタンまたはアプリケーション2ボタンに起動したいアプリケーションを登録します。

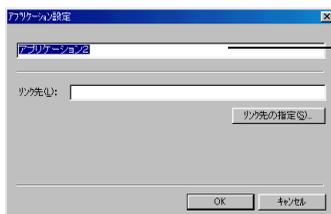
### 1 RICOH Gateウィンドウの またはをマウスの右ボタンでクリックし、［設定］を選択する

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

［アプリケーション設定］ダイアログが表示されます。

### 2 ボタンの名称を入力する

補足

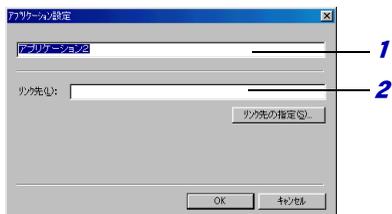
・アプリケーション設定を完了後、RICOH Gate ウィンドウのアプリケーションボタン上にマウスを移動すると、入力した名称が表示されます。

P.55「アプリケーション設定ダイアログ」

### 3 ［リンク先の指定］を選択する

［リンク先の設定］ダイアログが表示されます。

### 4 アプリケーションを指定して［OK］を選択する

P.56「リンク先の設定ダイアログ」

## アプリケーション設定ダイアログ

**1　ボタンの名称**

アプリケーションボタンに名称を付けます。RICOH Gate ウィンドウのボタン上にマウスを移動したときに表示される文字を入力します。

**2　リンク先**

アプリケーションボタンを押したときに最初に表示されるフォルダを設定します。入力欄に直接フォルダのパスを入力するか、または［リンク先の指定］を選択し、表示される［リンク先の設定］ダイアログで目的のアプリケーションを選択します。

**補足**

・アプリケーション 1 ボタンに ImageTouch が登録されている場合、［アプリケーション設定］ダイアログの内容が異なります。

・「起動フォルダ」に、ImageTouch を表示したときに最初に表示されるフォルダを設定します。入力欄に直接フォルダのパスを入力するか、または［起動フォルダの指定］を選択し、表示される［フォルダの参照］ダイアログで目的のフォルダを選択します。
初期設定は、インストール先フォルダになっています。

## リンク先の設定ダイアログ

**1　ファイルの場所・ファイルの一覧**
起動したいアプリケーションの存在する場所を指定します。

**2　ファイル名**
起動するアプリケーションを選択すると、ファイル名が表示されます。

**3　ファイルの種類**
アプリケーションファイル（*.exe）が選択され、アプリケーションファイルだけが表示されるようになっています。

# アプリケーションを起動する

RICOH Gate のボタンを使って、アプリケーションを起動します。

### 1 RICOH Gate ウィンドウの または をクリックする

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

登録したアプリケーションが起動します。

ImageTouch をインストールした場合には、アプリケーション 1 ボタンをクリックすると、ImageTouch が起動します。

ImageTouch for Windows

# その他の機能

## カメラの電源を切る

カメラがPC接続モードになっている場合は、RICOH Gateのカメラ電源OFFボタンから電源を切ります。

**1** RICOH Gate ウィンドウの CAMERA OFF をクリックする

P.25「RICOH Gate のボタンの機能」

カメラの電源が切れます。カメラがリコーベースにセットしてあるときは、充電モードになります。

## カメラ情報の表示と設定（カメラプロパティ）

パソコンに接続されたカメラに設定されている撮影者名を表示し確認することができます。

**1** RICOH Gate ウィンドウの MENU をクリックする

RICOH Gate メニューが表示されます。

**2** ［カメラプロパティ］を選択する

［カメラプロパティ］ダイアログが表示されます。

**3** 撮影者の名前を確認し、［OK］を選択する

補足
・RICOH Gateメニューは、タスクバーのRICOH Gate アイコンを右クリックしても表示できます。

補足
・撮影者の名前をASCII文字で16文字まで入力できます。
P.59「ASCII文字について」

# RICOH Gate のデザインを変える

RICOH Gate ウィンドウのデザインを変えることができます。最初に使われているデザイン（ベーシック）の他に 2 種類のデザイン（カジュアル、フォーマル）を選ぶことができます。

補足
・RICOH Gate メニューは、タスクバーの RICOH Gate アイコンを右クリックしても表示できます。

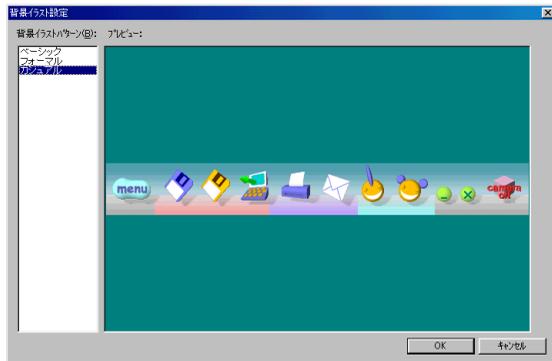
## 1 RICOH Gate ウィンドウの MENU をクリックする

RICOH Gate メニューが表示されます。

## 2 ［背景イラスト設定］を選択する

［背景イラスト設定］ダイアログが表示されます。

## 3 左側から背景イラストの名前を選択し、［OK］を選択する

名前を選択すると、右側にプレビュー表示されます。

RICOH Gate のデザインが変わります。

# RICOH Gate のバージョンを表示する

RICOH Gate のバージョン情報を表示します。

**1** RICOH Gate ウィンドウの MENU をクリックする

RICOH Gate メニューが表示されます。

**2** ［RICOH Gate について］を選択する

［RICOH Gate のバージョン情報］ダイアログが表示されます。

**3** ［OK］を選択する

コラム

**ASCII 文字について**

異なるコンピューター同士でも通信やデータ交換ができるよう、コンピューターの共通の文字として定められたものの 1 つが ASCII 文字です。ASCII 文字は、「A ～ Z」、「a ～ z」の大小の英文字、「0 ～ 9」の数字、「+ - * / $ % & !」などの特殊記号のほか、改行や水平タブなどの制御情報のためのコードが含まれます。英語用の規格なので全角の英数字やひらがな、カタカナは含まれていません。ASCII 文字は、ほとんどのパソコンで使用されていますので、ASCII 文字を使うと、他のパソコンと容易にデータのやり取りをすることができます。

補足

・RICOH Gate メニューは、タスクバーの RICOH Gate アイコンを右クリックしても表示できます。